

KBハゼ300-H90

■屋根30分耐火構造 FP030RF-0925

特長

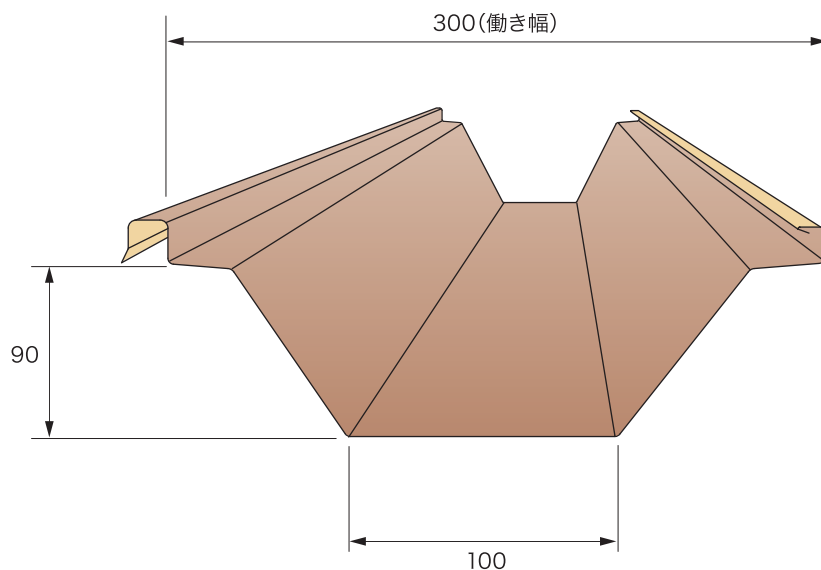
- 1山折板で働き300mmとコンパクトな為、作業性に優れています。
- ボルトレスのハゼ締め工法で耐久性に優れています。

製品図

単位:mm

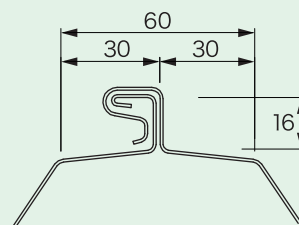
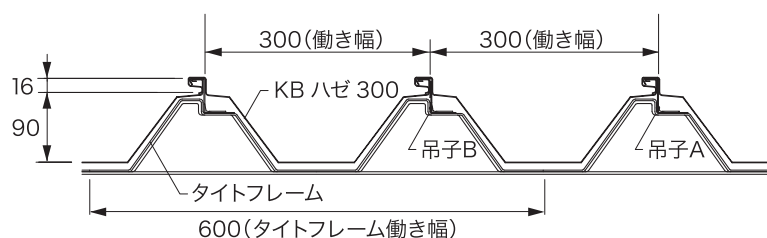
東北
BL

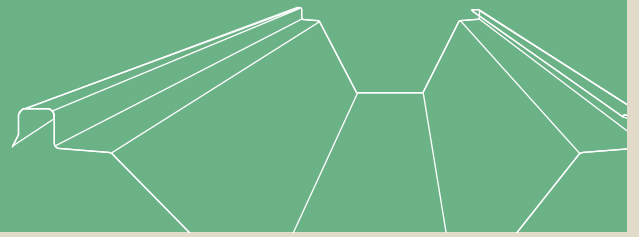
信州
BL



施工断面

単位:mm





製品仕様

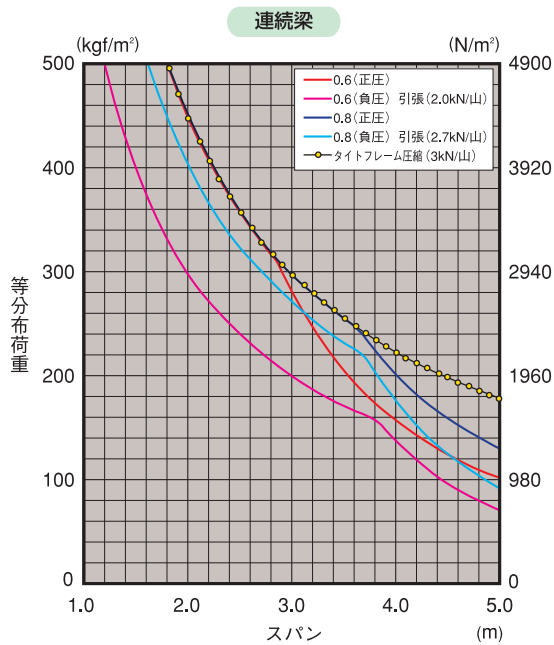
原板幅	457mm
適正板厚	0.6～0.8mm
使用材料	GL鋼板、フッ素鋼板、アルミめっき鋼板、他
適正勾配	3/100以上
自然曲率半径	180m以上
m ² あたり必要m	3.33m

断面性能

GL鋼板

板厚	単位重量		正 圧		負 圧	
mm	kg/m	kg/m ²	Ix(cm ⁴ /m)	Zx(cm ³ /m)	Ix(cm ⁴ /m)	Zx(cm ³ /m)
0.6	2.25	7.5	162.0	32.0	97.0	19.2
0.8	2.96	9.86	192.0	38.0	125.0	24.7

許容梁間 (参考)



注) 参考値であり、保証値ではありません。

〔備考〕

- 左記の許容梁間は断面性能による計算値と、下記条件を考慮したグラフです。但し、タイプフレームは当社指定品とします。

許容圧縮強度：3 kN/山

許容引張強度：屋根材0.6mm厚の場合は 2.0 kN/山

：屋根材0.8mm厚の場合は 2.7 kN/山

但し、吊子引張強度は弛締め施工の良否により大きく左右されます。

- 積雪荷重では、出来るだけ下記の限度内にてご使用下さい。

屋根材0.6mm厚：2 kN/m²以下

屋根材0.8mm厚：3 kN/m²以下

上記外でのご使用に際しては、別途ご相談下さい。

- 折板の軒のはね出しは、折板山高の5倍以内でご検討下さい。

但し、雪庇・巻垂れ・氷柱に対しては別途ご考慮下さい。

〔注〕多雪地・強風地域でのご使用には設計荷重の設定を十分ご考慮下さい。

多雪地域での積雪の単位荷重は、積雪量が多く根雪が圧雪状態になる地域や融雪・氷結を繰り返す地域等においては、30～60N/m²の範囲で荷重が想定されます。

尚、(社)金属屋根協会ではレベル係数(X=1.0～3.0)による割り増し荷重の設定を推奨しています。



Note 付属部品は、P43～P48をご参照ください。

ホームページ <http://www.kyowa-kb.co.jp/>
最新情報の閲覧や製品CADデータのダウンロードが行えます。